金融イノベーションを着実に進めるための PureStorage選択価値

2018年 10月 31日

ピュア・ストレージ・ジャパン株式会社

営業本部 菅澤 浩司





金融機関でのIT活用

クラウド、ビジネスアプリケーション、分析、生産性向上







プライベートクラウド 仮想サーバ基盤の**安定稼働**

例えば・・・ 分散基盤の集約(主に情報系) 開発・テスト・検証用途

ビジネスアプリケーションの **高速化**

例えば・・・ オンラインシステム環境(365日運用) トランザクション処理(取引関連) CRMなど顧客情報の管理

ビッグデータなど データ**分析・解析を迅速**に

splunk>

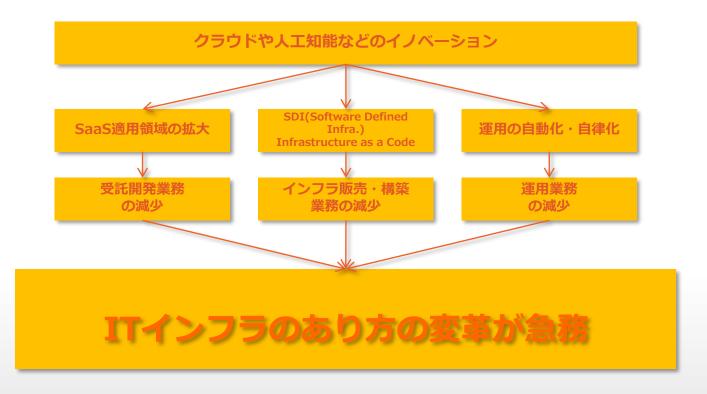
例えば・・・ 新しい金融商品の開発 市場リスク分析 情報系での利用 DWH/DM

仮想デスクトップ環境など ユーザの**生産性を向上**

例えば・・・ 社員向けVDI環境の効率化と情報漏洩対策 渉外営業向けタブレットでの利用



ITインフラを取り巻くテクノロジートレンド

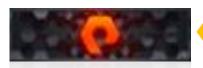




これまでの、ITインフラの課題

容易なリソース拡張

常に最新の モデルの提 供



EOSL無し 永久保守

1. 選定モデルでの制限

- 1. モデルに依存したスループット限界
- 2. モデルに依存した容量拡張限界

課題:結果的に、追加要件ごとにストレージの追加が発生

2. 進化への追従が出来ない

- 1. スループット
- 2. ストレージ単価

課題:数年前の、古いテクノロジーを使い続ける

3. 保守終了に伴う制限

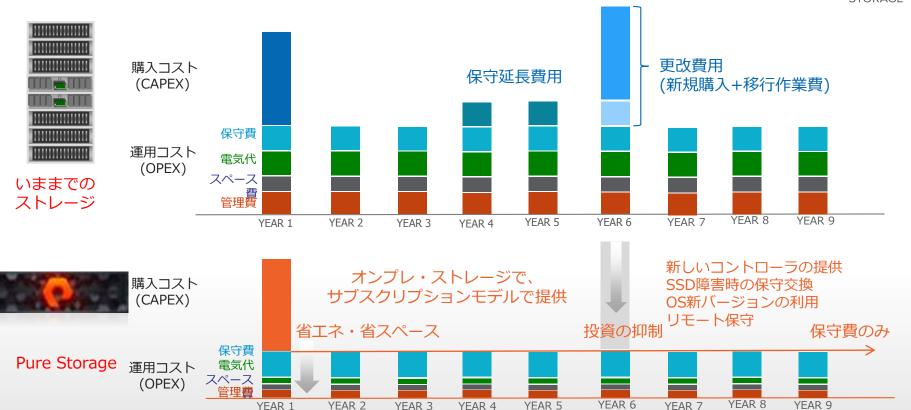
- 1. 容量拡張シェルの活用期限
- 2. 数年毎のインフラ更改コスト

課題:インフラ更改には、コスト・障害リスク

プライベート環境の問題を解決するモデル



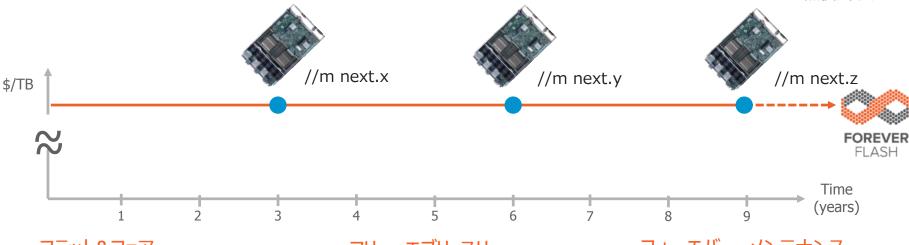




FOREVER FLASH

常に最新の性能を継続できるプログラム

リニューアル毎に コントローラの 無償アップグレード



フラット&フェア

- フラット: 保守サポートの価格は当初の契約時を超えない
- フェア: すべての契約更改はその当時 の価格を適用(低い場合も有り)
- コンソリデート: どんなリニューアルでも 単一契約に集約可能

→年数が経過しても低コストを維持

PURESTORAGE | © 2017Pure Storage Inc.

フリー・エブリ・スリー

- 3年毎の保守サービス契約更改時にコントローラを無償アップグレード
- 常にフラット&フェア保守価格

→常に最新の性能を無償で 継続できるプログラム

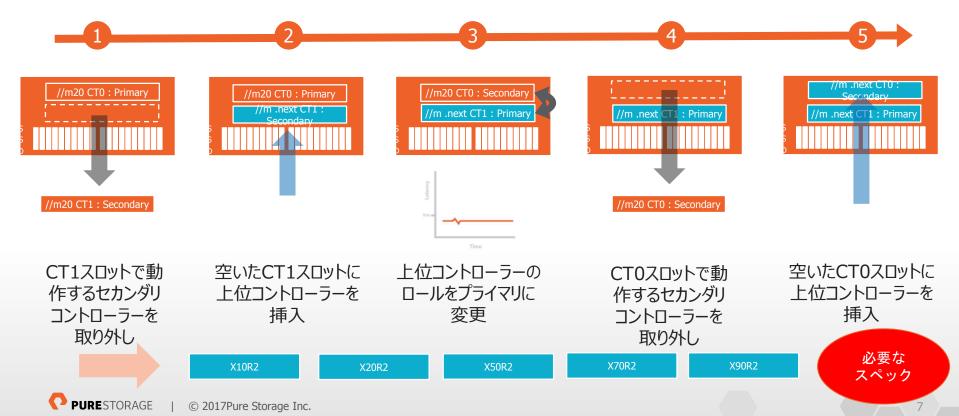
フォーエバー・メンテナンス

- 契約期間中は疑わしいHWおよびSWを予防 交換
- フラッシュの世代や使用パターンによる制限なし
- 故障発生前にプロアクティブに交換

→フラッシュデバイス自体の懸念を極小化

サービスに影響なしで オンライン コントローラ交換

コントローラーアップグレード手順概要



既存モデルも保守継続で自動移行





約500万円からの価格設









One Architecture

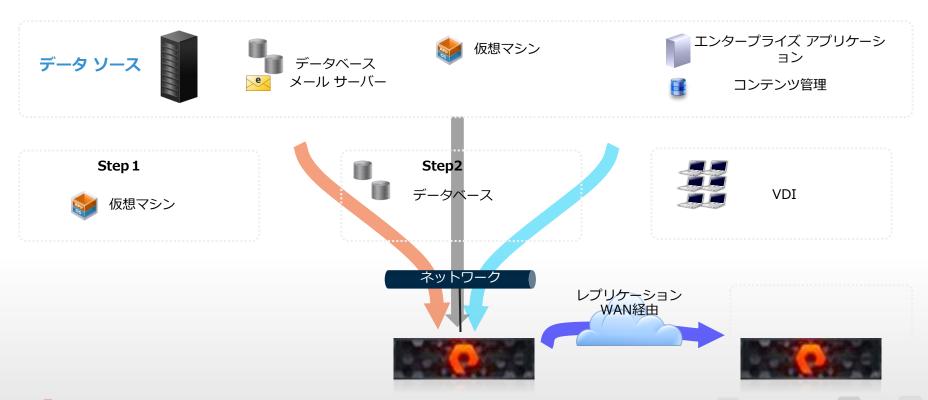
エントリーからハイエンドまで単一アーキテクチャ

次世代機と互換性を保証

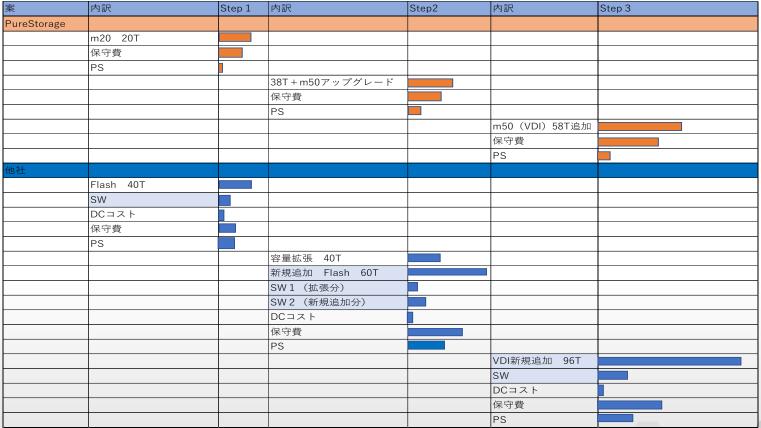
使っていれば自動的に最新モデルに移行

常に新しいテクノロジと安価なコストで オンプレ環境における御社のビジネスを堅持

様々用途をPureStorageに統合



他社で導入した場合のコスト比較



Demonstration

システム稼働中

SSD障害 NVRAM障害 コントローラ障害

お客様システムへの影響なし!!

